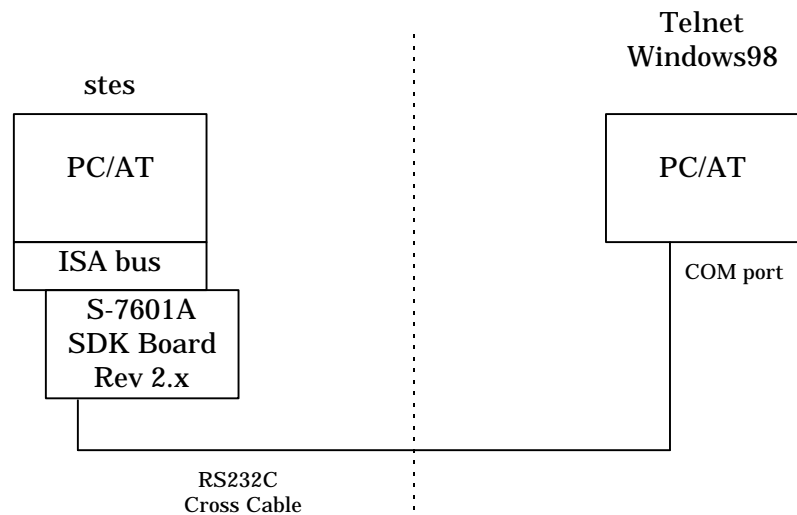


## 1 概要

stesはS-7601A SDK Board for ISA BUS Rev 2.xを用いた、TCP Echoサーバです。ここでは、stesがtelnetとの間で、TCPによる、Client-Serverモデルでの通信を行う様子を説明します。両者間でPPPを確立し、TCPコネクションした後、telnetからキー入力すると、stesはこれをエコーバックします。

## 2 システム構成



システム構成

stesは上図のシステム構成で動作確認されています。その他のシステムでの動作は保証されません。

## 3 メインプログラムソースファイル名

stes1x.c

## 4 注意事項

ここに掲載されたマニュアルなどの資料は、予告なく更新されることがありますので、実際のご購入に際しては、弊社営業担当までお問い合わせください。

評価用ソフトウェアは、お客様が製品をご評価いただくためにご用意しました。お客様の製品に実際に組み込むことをお約束するものではありません。

本書に記載される登録商標は、おのの個人の個人、団体が所有します。

## 5 Windows98ダイアルアップサーバのセットアップ

### Windows98の設定

Windows98には、次のソフトウェアのインストールが必要です。「ダイアルアップ ネットワーク」、「ダイアルアップ サーバ」、「ケーブル接続」がインストールされていることを確認します。もし、インストールされていない場合は、「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」で「Windowsファイル」の「通信」から追加してください。

### モデムの設定

COMポートをNULLモデムとして使います。設定ファイルmdmhcisc2.infを使ってGeneric NULL Modemをインストールすると簡単に設定することができます。

次に、「モデム」の「プロパティ」でボーレイトをサンプルソフトウェアと同じ38400bpsに選択します。ここでWindows98を再起動します。

### ダイアルアップ サーバの設定

PPPで使用するPAP (Password Authentication Protocol)を設定します。「ダイアルアップ ネットワーク」の「接続」のメニューで「ダイアルアップ サーバ」を選択します。ここで「着信する」を選び、「パスワードの変更」でパスワードを設定します。ここではサンプルソフトウェアと同じ” test” を入力します。また、「サーバーの種類」で「PPP:インターネット,Windows NT Server,Windows98」を選択して、「詳細オプション」2ヶ所のチェックをはずします。「適用」をクリックすると状態が監視中となります。

## 6 操作方法

PC/ATのMS-DOSプロンプト上で以下のように**太字部分**を操作します。なお途中中断する場合はESCキーを押下して下さい。

```
C>stes
SII Tcp sample program easy Echo Server Ver.1.x
for S-7601A ISA SDK Board 2.x
(C) All copyrights reserved by Seiko I ASIC Co., Ltd. 2001.
```

```
Software Reset
Waiting for Dial Down ...
Waiting for Dial Up ...
Waiting for PPP Up ...
PPP Information
Local IP Address : C0-A8-37-02, 192.168.55.2
Peer IP Address : C0-A8-37-01, 192.168.55.1
MRU               : 0x05DC,      1500

Waiting for Socket0 Reset ...
Waiting for Socket0 TCP Active ...
```

Echoサーバがコネクション待ち受け状態になりました。

ここで、telnetを起動すると、次のように表示します。

```
PPP Information
Local IP Address : C0-A8-37-02, 192.168.55.2
Peer IP Address : C0-A8-37-01, 192.168.55.1
MRU               : 0x05DC,      1500
Socket0 Information
Local Port Number : 0x0007,      7
Remote IP Address : C0-A8-37-01, 192.168.55.1
Remote Port Number : 0x0470,     1136
MSS                : 0x0218,     536
```

If Key in "Tab", Send FIN and Change status to LISTEN

Echoサーバはコネクション確立状態になりました。

telnet側では、

Echoサーバがコネクション待ち受け状態のときに、PC/ATのMS-DOSプロンプト上で

```
C>telnet 192.168.55.2 7
```

と入力して、telnetを起動します。telnetとEchoサーバ間でコネクションが確立します。

以降、telnetへキー入力すると、Echoサーバからこれがエコーバックされます。

telnetを終了すると、Echoサーバは再びコネクション待ち受け状態となります。